

- 韓国光州市立美術館にてBankART展開催!
- バンカートスクール2016年2-3月期受講生募集!
- 2016年度スタジオアーティスト募集!
- 2016年1月～3月 展覧会・イベント
- BankARTベルリンOPEN!

BankART NEWS Vol.5

発行: BankART1929
2016年1月12日発行



「都市に棲む～BankART1929's Activities」が韓国光州市立美術館にて開催されました!



今回は、作家の仕事を紹介する展覧会ではなく、BankART1929の日常の活動、空間の雰囲気、都市との関わりを紹介した。受付、カフェ&パブ、ショップを、BankART Studio NYK本体に近いサイズで再構成。椅子は、「椅子プロジェクト」で、光州市民から提供してもらったものだ。空間全体には松本秋則氏の竹の作品。複雑な白い壁面で構成された部屋は高橋啓祐氏の映像。これまでBankARTが行なった大型の展覧会やイベントの記録が4台のプロジェクターで再構成されている。BankART Studio NYK本体の改修設計を担当してくれたみかんぐみ、受付周りの設計等を担当してくれ小泉アトリエ等も参加。この2チームは創造都市の展開として、黄金町、寿町でのプログラムも紹介してくれた。開発好明氏は一年後に配達される「未来郵便局～韓国編」で、皆さんを楽しませてくれた。

また展覧会の関連事業で、シンポジウム「なぜ横浜に創造都市は生まれたのか?」を11月29日に開催。横浜市文化観光局長の富士田氏から、創造都市の生まれる背景と主な事業内容の紹介。みかんぐみの曾我部氏、小泉アトリエの小泉氏から、バンカートとの関わり、寿や黄金町での横浜での建築プロジェクトの紹介、横浜での可能性等をお話いただいた。会場からは、多くの真剣なご意見、質問が続いた。

バンカートスクール 2016年2-3月期受講生募集!



BankART school 2016年2月から3月の講座の募集がはじまりました。是非みなさんご参加ください。

お申し込み・お問い合わせ
BankARTスクール事務局
school@bankart1929.com
TEL 045-663-2812

詳細は別刷りチラシ・HPにて

2-3月 週1回、2ヶ月間で全8回。定員は20名程度。 時間 = 19:30～21:30
1講座15,000円(税込)。はじめての方は入学金3,000円(税込)

- 月 | 「アノニマスな世界をつくるアート(わざ・すべ): 台湾の都市・建築を読む」青井哲人、他
①2/1 ②2/8 ③2/15 ④2/22 ⑤3/7 ⑥3/14 ⑦3/21 ⑧3/28
- 火 | 「写真分離派のタベ」倉石信乃、鈴木理策、鷹野隆大
①2/2 ②2/9 ③2/16 ④2/23 ⑤3/1 ⑥3/15 ⑦3/22 ⑧3/29
- 水 | 「アートの綴り方 vol.8 — 鶴見俊輔を読む、書く」福住 廉
①2/3 ②2/10 ③2/17 ④2/24 ⑤3/2 ⑥3/9 ⑦3/16 ⑧3/23
- 木 | 「共通言語としての肉体」山海塾 / 蟬丸WS
①2/11 ②2/18 ③2/25 ④3/3 ⑤3/10 ⑥3/17 ⑦3/24 ⑧3/31
- 金 | 「はじめよう、アンニョハセヨ!」金 嬉娜、鄭真愛、ほか
①2/5 ②2/12 ③2/19 ④2/26 ⑤3/4 ⑥3/11 ⑦3/18 ⑧3/25

2016年度 スタジオアーティスト募集!

今年の春もBankART Studio NYKで制作・活動するクリエイターを募集します。個人でもチームでも組織(大学・行政機関等)でも参加可能。パーティや週末毎のアーティストトーク、最終週のオープンスタジオ等、街に対しての開口部も設けます。是非みなさんのご参加をお待ちしております。

Artist in Residence 2016概要

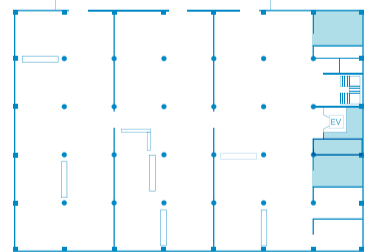
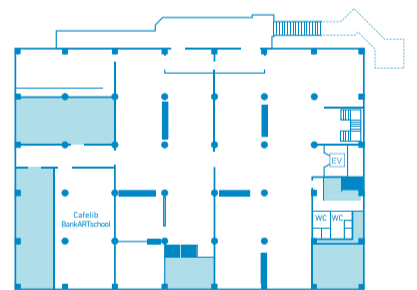
- 実施機関 | 2016年4月4日[月]～6月7日[火]
- 募集チーム数 | 全体で30チーム程度
- 使用目的 | 原則として制作スタジオ 15平米以上
- 費用負担 | 1,200円×平米数×2ヶ月
(例18平米借りた場合 1,200×18×2=43,200円)
- 内容により半額減免を8組、全額減免を数組
- 応募条件 | ジャンル・年齢・国籍不問、オープンスタジオ(5.27～6.5)に参加すること、実施期間の60%以上(日数)スタジオを使用すること
- 選考方法 | 書類及び面接にて決定

【応募方法】

下記資料5点を、「2016年度スタジオアーティスト公募係」宛にお送り下さい。お送り頂いた資料は返却いたしませんのであらかじめご了承下さい。
①氏名・住所・連絡先・メールアドレス・面接希望日時 ②希望する平米数、使用人数 ③活動履歴(A4用紙1枚) ④過去の作品資料(A4サイズ8枚または画像等のCDかDVD1枚) ⑤スタジオインするにあたって活動プラン(400字程度)

応募締切 | 2016年3月21日(月・祝) 必着

送り先 | 231-0002 横浜市中区海岸通3-9 BankART Studio NYK
2016年度スタジオアーティスト公募係



台北・横浜アーティスト交流プログラム2015年度

AIR台北との交流プログラムにより、邱昭財(チウ・チャオツァイ)氏が来日します。1月25日～4月16日に横浜で滞在制作を行います。また4月にはNYKで成果発表も予定しています。



2016年1月～3月 展覧会・イベント

Generation Y:1977

1月23日[土]—1月31日[日] NYK 3F

本展では、当財団会長を務めるファッションショッピングサイト「ZOZOTOWN(ゾゾタウン)」を運営する株式会社スタートトゥデイ(本社:千葉県千葉市)代表取締役の前澤友作のコレクションより、コンテンポラリーアートの世界で今最も注目を集める若手作家、エイドリアン・ゲーニー、ジョナス・ウッド、リネット・ヤドム・ボアキエの絵画作品9点を紹介いたします。3人はともに「Generation Y」初年である1977年生まれ、具象絵画作品で世界的に知られています。ペインティングという、メディウムの中で最も歴史ある手法を用いて、新たな表現を追求する三者三様のクリエーションを探ります。

主催:公益財団法人 現代芸術振興財団
お問合せ: 03-6441-3264 contact@gendai-art.org



卒業展・修了展・学校展等

和光大学表現学部芸術学科「Off the Edge」

2月18日[木]—2月22日[月]
NYK1F/Miniギャラリー+3F



Off the Edgeとは、狂気の沙汰、気が狂ったという意味を持つイディオムである。一つの事に突出するためには、端から見た気が触れていると思われ程の熱中が不可欠だ。この卒業制作展では、自身の尖った部分-edge-を作品として昇華させている。私たちの熱中から生まれた本展が、来場者の心にさらなる熱を伝え、冷めることなく、私たちの今後に注がれることを願う。

主催: 和光大学表現学部芸術学科
お問合せ: 和光大学教学支援室 044-989-7488

Yokohama international school IBDP visual art exhibition

3月9日[水]—3月13日[日]
NYK3F/3A・3Bギャラリー



横浜インターナショナルスクール IBDPディプロマプログラム 美術専攻の高校3年にあたる12年生の生徒15人による2年間のプログラムの集大成となる展覧会です。各生徒の作品はおよそ15点で、独自のテーマに沿って色々なアーティスト、技法についてリサーチを重ねてから、自分の形に作品を作り上げています。国際色豊かな高校生たちが真剣に作る事に向かった2年間の成果を是非ご覧下さい。

主催: 横浜インターナショナルスクール
お問合せ: 045-622-0084 (土日を除く)
yamaguchin@yis.ac.jp

国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2016(TPAM)

2月6日[土]—2月14日[日] NYK全館

NYK以外の会場: KAAT神奈川芸術劇場、横浜赤レンガ倉庫1号館、YCC ヨコハマ創造都市センター、神奈川県民ホール 小ホール、AMAZON CLUB、他

TPAMは、1995年に「東京芸術見本市(Tokyo Performing Arts Market)」としてスタートし、今回で20回目を迎えます。2011年より横浜市が推進する「創造界隈」の拠点となる文化施設を中心に、多様な演目の公演や舞台芸術に関する国際会議を多数開催しています。そこでは、世界中から舞台芸術を創造するプロフェッショナルが集まり、情報交換、議論、交流を行います。TPAMは昨年アジアにフォーカスし、アジアの同時代の舞台芸術作品をもっと多く、もっと身近に、アジアおよび世界の観客に届けられるよう、様々な試みを行っています。

主催:国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2016 実行委員会(国際交流基金アジアセンター、公益財団法人神奈川芸術文化財団、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、PARC - 国際舞台芸術交流センター)
お問合せ:国際舞台芸術ミーティング in 横浜 事務局 Tel 03-5724-4660 Fax 03-5724-4661

[BankART Studio NYKで開催されるプログラム]

■TPAMインフォメーションデスク(総合受付)

2月6日~14日 NYK1F/Miniギャラリー

■TPAMディレクション

主催:国際舞台芸術ミーティング in 横浜2016実行委員会

- 鈴木昭男(京丹後)、堀尾寛太(東京)、ピン・イ・トリス(バンドゥン)

[Music Opening Night]

2月8日 20:00- NYK 3F

- ダニエル・コック(シンガポール)/

ティスコダニー アンド ルーク・ジョージ(メルボルン)

[Bunny]

2月11日 16:00- NYK 1F kawamata Hall

- 「ダンスアーカイブボックス@TPAM2016

ダンスのアーカイブと老いを巡るシンポジウム」

2月14日 11:00- NYK 2F

- チョイ・カファイ [Soft Machine] 展示

2月6日-14日 11:00-19:00 NYK 3Aギャラリー



■TPAM エクスチェンジ

2月9日10:00-15:30 / 2月10日10:00-15:30 NYK 2F

主催: 国際舞台芸術ミーティング in 横浜2016実行委員会

■ミーティング・プログラム

[基調鼎談] 姜尚中(熊本県立劇場 理事長兼館長) × 平田オリザ

(TPAMアドバイザー) × 岡田利規 (TPAMアドバイザー)ほか

2月9日 16:00- BankART Studio NYK 2F

主催: 国際舞台芸術ミーティング in 横浜2016実行委員会

■TPAM ショーケース

- 鷗座 [dance performance HER VOICE 彼女の声]

2月6日19:30 / 2月7日16:30 NYK 1F kawamata Hall

主催: 鷗座

- ダンスアーカイブプロジェクト2016

2月11日14:00木野彩子、20:30大野慶人 / 2月12日19:00大野慶人

/ 2月13日17:30大野慶人、21:30向雲太郎 / 2月14日14:30木野彩子、18:00向雲太郎

NYK 3B・3Cギャラリー 主催: ダンスアーカイブ構想

「音とと」ワークショップ&ショーイング
〜ダウン症児とアーティストがともにクリエイターする舞台!

1月16日、17日、23日、24日、30日、31日
NYK1F/kawamata Hall



感性豊かで独特のアート感覚を持っているといわれるダウン症の子供たち。第一線のアーティストとともに、太鼓やダンス、能や生け花などのアートの世界を体験するワークショップ & ショーイング(発表会)を開催します。
詳しいイベント情報は
http://land-jp.com/ottotto

主催: LAND FES
お問合せ: info@land-jp.com / 090-6105-0779

DA・M日韓共同創作公演2
「すべては突然やってくる」

3月25日19:30、3月26日19:30、3月27日17:00-
NYK3F/3Bギャラリー



この舞台は武装放棄する一近代以降上演芸術に開発装束されてきたドラマツルギーはすでに劣化し、それを装着する「私」の身体と言葉は、もはや誰にもどこにも届かない。表現射程を失っている。日々頭上から降り注がれるデジタル情報のなか、この舞台は日常を死守しながら沈黙を守り通すだろう。そして、まだくたばらぬ身体と言葉の「叛乱と抵抗」を、地上のボーダーを越えてどこか誰かに示し続けるだろう。

主催: 劇団DA・M
お問合せ: 03-3360-6463 / 090-2408-6232
hioh@nifty.com

etteda 日韓クリエイター合同展示会

2月18日[木]—2月23日[火]
NYK2F/2Aギャラリー



etteda(いつてだ)とは韓国語で「いまだ!」という意味です。学校という枠から出て、さらに国を超え、クリエイターとして活動していく直前の「いまだ!」しかできない作品を是非ご覧下さい。

主催: etteda日韓クリエイター合同展示会
お問合せ: 080-5452-8703 etteda2014@gmail.com

多摩美術大学大学院 テキスタイルデザイン研究領域 修了制作展2016

2月26日[金]—3月2日[水]
NYK2F/2A・2Bギャラリー



多摩美術大学大学院テキスタイルデザイン研究領域修士2年7名による、修了制作を展示します。独自の技法を駆使した織物、伝統的な染色技法を用いたの新しいアートの表現、シルクスクリーンを用いたパターンデザインの提案、刺繍によるアート作品、繊維を用いた立体作品など、表現方法も研究テーマも多岐にわたります。テキスタイルを通して紡がれる、各々の2年間の成果をぜひご覧ください。

主催: 多摩美術大学大学院テキスタイルデザイン研究領域修了制作展2016実行委員会
お問合せ: 042-679-5625 (多摩美術大学テキスタイルデザイン研究室)

多摩美術大学美術学部 生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻 卒業制作展2016

3月4日[金]—3月6日[日]
BankART Studio NYK 全館



多摩美術大学プロダクトデザイン専攻2016年度卒業制作展です。人々の生活を支えるあらゆるモノを、機能や形はもちろん、問題解決や企画提案など様々な面からデザインしています。今年度は、学部生・大学院生合わせて75名の作品が会場に並びます。また、3月4・5日の両日は19時からレセプションバーティーを催しております。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお越し下さい。

主催: 多摩美術大学プロダクトデザイン研究室
お問合せ: 042-679-5624 (月~土9:00 - 17:00)
product@tamabi.ac.jp

多摩美術大学 造形表現学部 造形学科 卒業制作展(学外展)

3月12日[土]—3月21日[月・祝]
NYK2F/2A・2Bギャラリー



日本の美術大学唯一の夜間学部である、多摩美術大学造形表現学部造形学科(日本画・油画)第四学年27名による卒業制作展。現役生、会社員、主婦など多様な学生たちの、積み重ねた4年間の集大成をご披露いたします。2メートルを超える大型作品に初めて挑んだ、学生生活最後の展示となります。27名それぞれが一心に励み向き合った4年間の努力と変容の結果、美術の形をご体感ください。

主催: 多摩美術大学 造形表現学部 造形学科四年生
お問合せ: zoukei2127@gmail.com

2015年度女子美術大学芸術学部芸術表象専攻 卒業研究展「疑い・調査・実践」

3月17日[木]—3月20日[日]
NYK3F/3Cギャラリー



「疑い・調査・実践」は、女子美術大学芸術表象専攻の卒業研究展です。学生各自が抱く「疑い」をしっかりと見つけ、それぞれのやり方で「調査」し、自分に合った「実践」を設計し実施する。それぞれの疑問を、自らの手で乗り越えるための試みです。この展示は、よく仕上げられたものではないかもしれませんが、荒削りな、けれどもそれは真摯な試みの断片です。ひょっとするとそこには、現代アートの核心に触れているものがあるのかもしれない。

主催: 芸術表象専攻研究室 お問合せ: 042-778-6664

横浜国立大学都市イノベーション学府(IUI) 修了展

3月19日[土]—3月21日[月・祝]
NYK3F/3A・3Bギャラリー



「都市」をテーマとする文理融合の大学院、横浜国立大学大学院都市イノベーション学府(IUI)の修了展です。第4回目となる今回は、さらに迫力のある展示空間のデザインにチャレンジしています。過去3回を通してゲストや来場者を交えた議論の場として展開してきた本修了展は、すべての参加者にとって都市への見解を広げる刺激的な機会となるでしょう。ぜひ会場全体で本学修了生の成果をお楽しみください。

主催: IUI修了展運営委員会
お問合せ: iui-exhibition@gmail.com
iui-exhibition.ynu.ac.jp

YNU Diploma 2016

3月19日[土]—3月21日[月・祝]
NYK1F/kawamata Hall

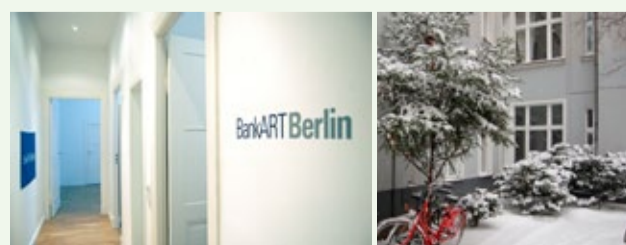


建築デザイン専攻の学部生による卒業設計展を開催します。20人がそれぞれの視点で都市や建築について考えました。その模型やドローイングを展示します。ぜひ、お立ち寄り下さい。

主催: 横浜国立大学 学外展実行委員会
お問合せ: ynu.diplomadesign2016@gmail.com (代表 矢戸)

BankART ベルリン OPEN!

BankART ベルリンを開設した。ベルリン中心部から地下鉄で15分のノイケルンというロケーション、スペースの広さからいって一般にオープンする場所ではない。当面はアーティストインレジデンスプログラムをランさせることと、BankART のEU関係のネットワークの起点にしていきたいと考えている。



BankART 出版より

『都市に棲む ~BankART1929's Activities』
¥1,200+税 2015年11月発行!

BankART1929のこれまでの活動を13のキーワードを中心にまとめたコンパクトな本。BankARTの都市の中での試み(棲み方)がリアルにわかる構成になっている。



編集後記

- 1月~3月は恒例のTPAMや卒展が続く。その中に現代芸術振興財団のコレクション展が入ってきたのは嬉しい。
- 2015年度は、海外(台北)、地方(妻有)、海外(光州)、海外(ベルリン)の年度。はたして今年度2016年は?